

2025年度後期 全学教育科目ティーチング・アシスタント募集について

生命科学研究科

授業科目		自然科学総合実験				
セメスター		第2セメスター				
業務内容		自然科学総合実験におけるTAは6の実験課題のうちのいずれかの課題の指導補助を担当します。TAは受講学生から頼りにされている存在であり、授業の遂行上、非常に重要な位置を占めています。したがって、十分に課題担当教員と連携をとりながら、職務にあたる必要があります。 ○ TAの職務 (1) 実験指導補助, 実験器具・装置類の操作説明, レポートなどについての学生からの質問への対応 (課題担当教員の補助) (2) 実験器具・装置類の保守・点検作業に対する補助 (3) 教材の準備・作成の補助や教材の配布 (4) レポートに関する学生呼び出しの補助 (5) その他, 特に必要と認められる職務 ○ TAの勤務時間 勤務時間は1回の実験につき6時間です。セメスターを通しての全勤務時間は, 事前研修3時間+授業支援勤務6時間×12回=75時間です。 ○ 実験担当日のTAの流れ 実験担当日には, TAは教員の実験指導の補助を行い, 円滑かつ安全に実験が進行できるように協力して下さい。 (1) 実験担当日は2階実験実施本部に出勤する。 (2) 出勤簿にサイン後, 各種書類等を受け取る。 (3) 実験室中の教員室を開錠する。 (4) 実験器具・装置類, 実験材料などの準備を行う。 (5) 担当教員とともに実験指導を行う。 (6) 実験終了後, 実験器具・装置類などの状況を点検する。 (7) 課題担当教員と実験終了を確認し, 教員室を施錠する。 ○ 実験課題に特徴的な作業 別紙「課題一覧表」のとおりです。				
勤務場所		川内北キャンパス・学生実験棟				
曜日講時等		下表のとおり (担当曜日等は, 別途調整のうえ決定する。)				
曜日	講時	分野	1回担当時間	通算担当時間	募集人数 (目安)	備考
火・木・金	3, 4	生物系	6時間(12回)+ 事前研修 3時間	75時間	12人	
留意事項		※分野の系に、こだわらずに応募可能です。 ※応募希望の場合は、TAの従事について、所属研究室の指導教員に了承をいただいた上で申し込みください。 ※応募者多数の場合等、採用されない場合もございますので、あらかじめご了承ください。 ※業務上、日本語でのコミュニケーションが必要になる場合があるため、日本語を話すことができない場合、業務の割り当てによってはやむを得ず採用を見送る可能性がありますので、あらかじめご了承ください。 ※複数科目のTAに従事する場合、1日の合計勤務時間が7時間45分を超えないようにしてください。また、勤務が連続6時間を超える場合は休憩をはさむ必要があります。 ※TAの勤務では原則交通費は支給されません。				

課題一覧表

【自然科学総合実験(理系)】

※灰色塗りつぶしの課題は2025年度未開講です。

テーマ	課題	課題名	分野	実験課題に特徴的な作業
Ⅰ 地球・環境	1	環境放射線を測る	物理系・地学系	・NaI(Tl) サーベイメータの取扱い ・チェックングソースの管理
	2	リンの分析による広瀬川の水質評価	化学系	・ガラス器具の取扱い ・試薬調製 ・廃液処理
	3	単振り子で重力加速度を測る	物理系・地学系	・実験道具のメンテナンス ・グループワーク補助
Ⅱ 物質	4	電気伝導	物理系	・液体窒素の取扱い
	5	導電性高分子の合成	化学系	・ガラス器具の取扱い ・試薬調製 ・廃液処理
	6	有機化合物の合成	化学系	・ガラス器具の取扱い ・ガスクロマトグラフィー装置の取扱い ・試薬調製 ・廃液処理
Ⅲ エネルギー	7	光のスペクトル	物理系	・分光器スリットの調整 ・各種放電管の取扱いと放電装置の整備(配線など)
	8	水の電気分解とエネルギー	化学系	・燃料電池実験キットの整備(電気回路の調整など)
Ⅳ 科学と文化	9	弦の振動と音楽	物理系	・ギター、ピアノの取扱い(経験不問)
Ⅴ 生命	10	細胞の観察	生物系	・実習用生物顕微鏡、落射蛍光顕微鏡の取扱い ・試薬調製
	11	DNAによる生物の識別	生物系	・PCR 実験
	12	波の回折による物体の構造の解析	物理系	・レーザーの取り扱い